

高校無償化2年目 保護者の6割「高校選びの選択肢が広がった」 明光義塾調べ「中学3年生保護者の高校選び実態調査」

- ・高校授業料無償化でも、授業料以外の費用に「不安」約7割
- ・公立高校の再編・統廃合、約6割が「不安」、約6割が高校選びへの影響を懸念

個別指導の学習塾「明光義塾」を全国展開する株式会社明光ネットワークジャパン（本社：東京都新宿区）は、2027年4月に高校進学を予定している中学3年生の保護者1,000名を対象に、「中学3年生保護者の高校選び実態調査」を実施しました。



高校無償化2年目 中学3年生保護者の 高校選び実態調査

2026年10月 明光義塾調べ

高校授業料の実質無償化が進み、高校進学をめぐる家庭の選択肢が広がっています。2025年4月には「高等学校等就学支援金制度」が拡充され、2026年4月からは私立高校への支援上限額も引き上げられました。

一方、高校選びでは授業料だけでなく、修学旅行費や学校行事費など授業料以外の費用、公立高校の再編・統廃合など、考慮すべき点もあります。2027年4月の進学を控えた中学3年生の保護者は、制度の変化を踏まえながら、お子さまの希望と家庭の事情を考慮して進路を選ぶことになります。

そこで明光義塾では、中学3年生の保護者1,000名を対象に、高校選びの実態を調査しました。本調査が、お子さまの高校選びや進路について考える際の参考となれば幸いです。

「中学3年生保護者の高校選び実態調査」結果概要

結果概要① 高校選びで重視されること・決め方

- ・高校選びで最も重視するのは「子ども本人の希望（56.9%）」
- ・兄・姉がいる保護者の45.1%、兄・姉の高校選びと比べ「私立を選びやすくなった」
- ・高校の志望校、57.1%が「子ども本人の意向」をもとに決定

結果概要② 高校授業料無償化と「授業料以外」の費用

- ・中学3年生保護者の6割、高校授業料無償化で「高校選びの選択肢が広がった」と回答
- ・私立高校、授業料以外の費用の把握状況は「修学旅行・学校行事費」が最多66.3%
- ・高校授業料無償化でも、授業料以外の費用に「不安」約7割

結果概要③ 公立高校の再編・統廃合と高校選び

- ・公立高校の再編・統廃合に約6割が「不安」
- ・公立高校の統廃合・閉校、約6割が「高校選びに影響」

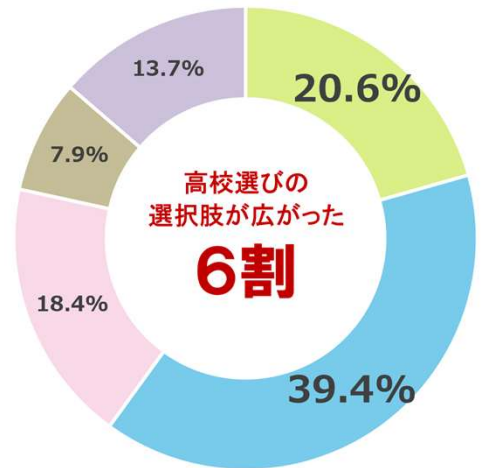
【Topics】高校授業料無償化によって、お子さまの高校選びの選択肢はどの程度広がったと感じますか。
(n=1,000、単一回答方式)

中学3年生の保護者6割、 高校授業料無償化で「高校選びの選択肢が広がった」

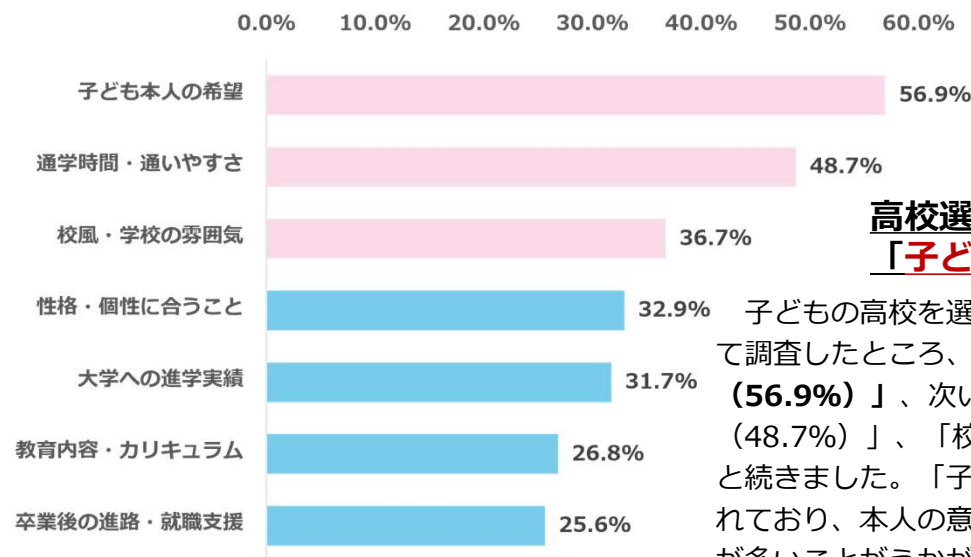
高校授業料無償化によって、子どもの高校選びの選択肢はどの程度広がったと感じているか調査したところ、**60.0%**が「広がった」（とても広がった：20.6%、やや広がった：39.4%）と回答しました。

高校授業料の負担軽減が進む中、2027年4月の高校進学を控える保護者の6割が、制度によって高校選びの選択肢が広がったと感じています。授業料の負担軽減によって、高校選びの際に私立高校を含めて検討しやすくなったと感じる保護者が一定数いることがうかがえます。

- とても広がった
- やや広がった
- あまり広がらなかった
- まったく広がらなかった
- わからない



Q1. お子さまの高校を選ぶ際に、重視していることをすべてお答えください。 (n=1,000、複数回答方式)



高校選びで最も重視するのは 「子ども本人の希望 (56.9%)」

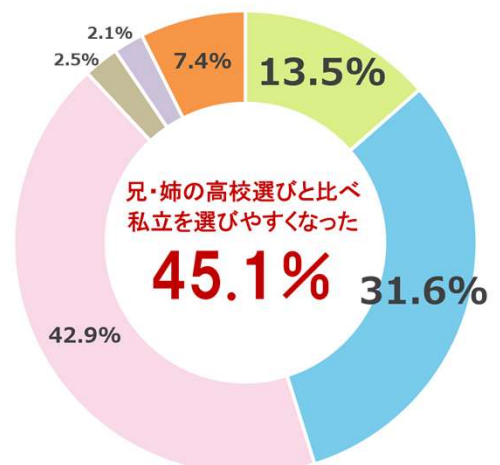
子どもの高校を選ぶ際に重視していることについて調査したところ、**最多回答は「子ども本人の希望 (56.9%)」**、次いで「通学時間・通いやすさ (48.7%)」、「校風・学校の雰囲気 (36.7%)」と続きました。「子ども本人の希望」が最も重視されており、本人の意向を踏まえて高校を選ぶ保護者が多いことがうかがえます。

Q2. 直近で高校に進学した兄・姉の高校選びと比べて、現在中学3年生のお子さまは、私立高校を選びやすくなったと感じますか。(n=569、単一回答方式)

兄・姉がいる保護者の45.1%、 兄・姉の高校選びと比べ「私立を選びやすくなった」

直近で高校に進学した兄・姉がいる保護者569名に、兄・姉の高校選びと比べて、現在中学3年生の子どもは私立高校を選びやすくなったと感じるか調査したところ、**45.1%**が「選びやすくなった」（とても選びやすくなった：13.5%、やや選びやすくなった：31.6%）と回答しました。

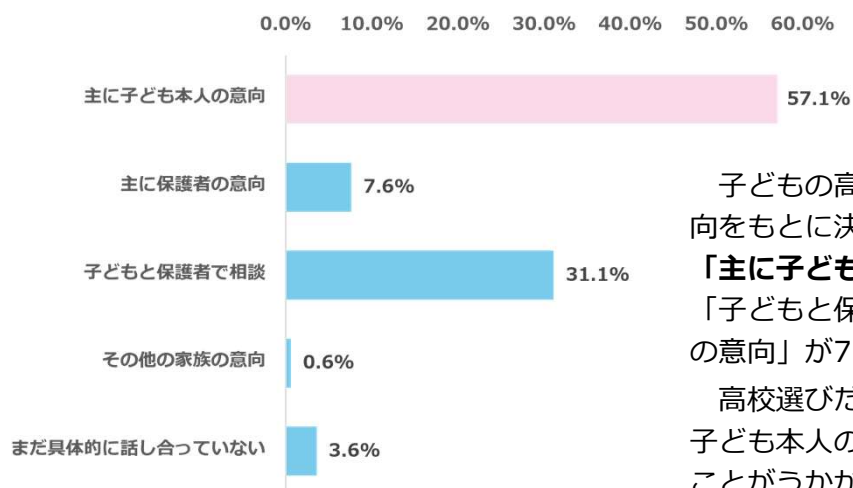
- とても選びやすくなった
- やや選びやすくなった
- あまり変わらない
- やや選びにくくなった
- とても選びにくくなった
- わからない



兄・姉の高校選びを経験した保護者の間でも、現在のお子さまの高校選びにおいて、私立高校を選択肢として捉えやすくなっていることがうかがえます。

Q3. お子さまの高校進学・志望校について、主にどなたの意向をもとに決めていますか。
(n=1,000、単一回答方式)

高校の志望校、**57.1%**が「子ども本人の意向」をもとに決定

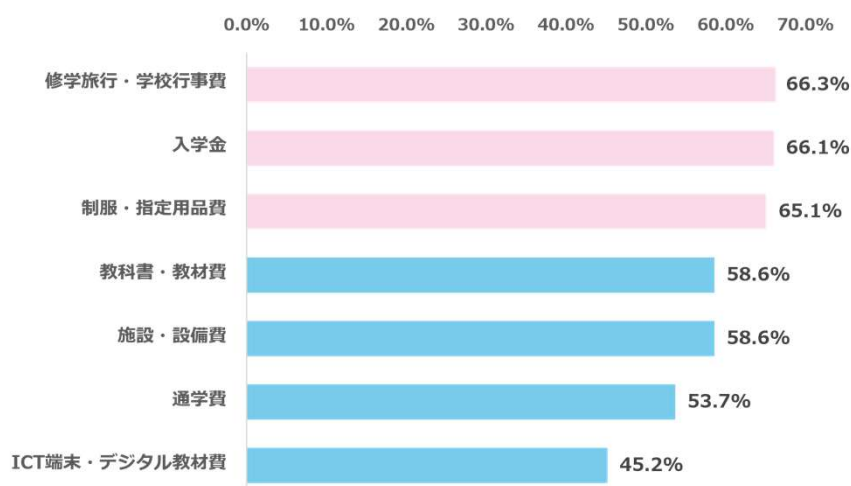


子どもの高校進学・志望校について、主に誰の意向をもとに決めているか調査したところ、**57.1%**が「主に子ども本人の意向」と回答しました。次いで「子どもと保護者で相談」が31.1%、「主に保護者の意向」が7.6%となりました。

高校選びだけでなく、志望校の決定においても、子ども本人の意向を中心に進路を考える家庭が多いことがうかがえます。

Q4. 私立高校への進学には、授業料以外にもさまざまな費用がかかります場合があります。お子さまが私立高校へ進学した場合に必要な費用について、現在把握しているものをすべてお答えください。
(n=1,000、複数回答方式)

私立高校、授業料以外の費用の把握状況は「修学旅行・学校行事費」が最多**66.3%**



私立高校へ進学した場合に授業料以外で必要となる費用について、現在把握しているものを調査したところ、**最多回答は「修学旅行・学校行事費（66.3%）」**、次いで「入学金（66.1%）」、「制服・指定用品費（65.1%）」と続きました。

授業料以外にもさまざまな費用がかかることについて、一定程度把握されている一方、費用項目によって認知状況には差がみられます。私立高校への進学を検討する際には、授業料だけでなく、入学時や学校生活にかかる費用も含めて確認することが求められます。

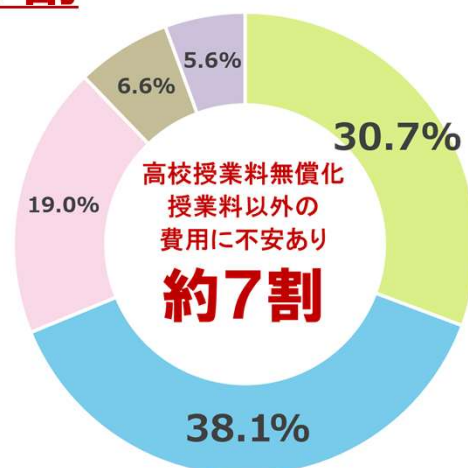
Q5. 高校授業料が無償化されても、授業料以外の教育費や学校生活にかかる費用について、経済的な不安を感じますか。(n=1,000、単一回答方式)

高校授業料無償化でも、授業料以外の費用に「不安」**約7割**

高校授業料が無償化されても、授業料以外の教育費や学校生活にかかる費用について経済的な不安を感じるか調査したところ、**68.8%**が「不安を感じる」（とても不安を感じる：30.7%、やや不安を感じる：38.1%）と回答しました。

高校授業料の負担が軽減される一方で、授業料以外の教育費や学校生活にかかる費用については、約7割の保護者が経済的な不安を感じています。高校進学にかかる費用を考える際には、授業料だけでなく、それ以外の費用も含めた負担を見据える必要があることがうかがえます。

- とても不安を感じる
- やや不安を感じる
- あまり不安を感じない
- まったく不安を感じない
- わからない



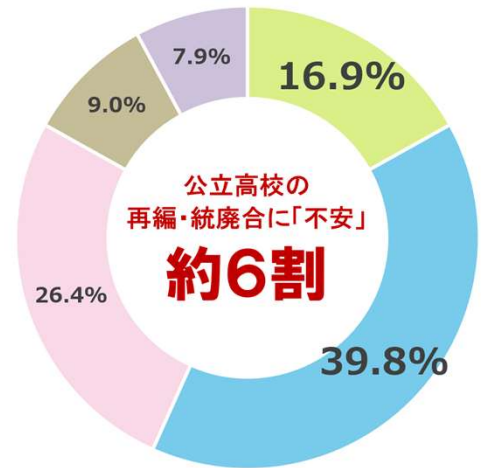
Q6. 少子化や定員割れなどを背景に、公立高校の再編や統廃合が進められています。お住まいの地域や通学可能な範囲にある公立高校が再編・統廃合されることについて、不安を感じますか。
(n=1,000、単一回答方式)

公立高校の再編・統廃合に**約6割**が「不安」

お住まいの地域や通学可能な範囲にある公立高校が再編・統廃合されることについて不安を感じるか調査したところ、**56.7%が「不安を感じる」**（とても不安を感じる：16.9%、やや不安を感じる：39.8%）と回答しました。

少子化や定員割れなどを背景に公立高校の再編・統廃合が進む中、約6割の保護者が不安を感じていることが分かりました。公立高校の再編・統廃合は、進学を控える家庭にとっても関心の高いテーマとなっていることがうかがえます。

- とても不安を感じる
- やや不安を感じる
- あまり不安を感じない
- まったく不安を感じない
- わからない



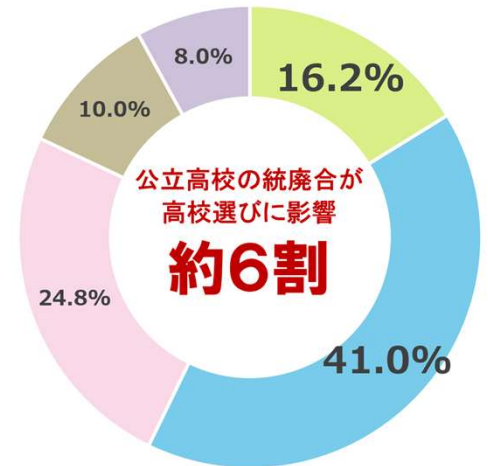
Q7. 公立高校の統廃合・閉校が進むことは、お子さまの高校選びに影響すると思いますか。
(n=1,000、単一回答方式)

公立高校の統廃合・閉校、**約6割**が「高校選びに影響」

公立高校の統廃合・閉校が進むことは、お子さまの高校選びに影響すると思うか調査したところ、**57.2%が「影響すると思う」**（大きく影響すると思う：16.2%、ある程度影響すると思う：41.0%）と回答しました。

公立高校の統廃合・閉校について、約6割の保護者が高校選びに影響すると考えていることが分かりました。

- 大きく影響すると思う
- ある程度影響すると思う
- あまり影響しないと思う
- まったく影響しないと思う
- わからない



<調査概要>

調査対象 2027年4月に高校進学を予定している中学3年生の保護者1,000名
(全国：480人、東京：260人、大阪：260人)

調査期間 2026年9月15日～2026年9月18日

調査方法 インターネットリサーチ

※回答率(%)は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示しているため、合計数値は必ずしも100%とはならない場合があります。

※本リリースによる調査結果をご利用いただく際は、「明光義塾調べ」と付記のうえご使用くださいますようお願い申し上げます。

■株式会社明光ネットワークジャパン (<https://www.meikonet.co.jp>)

事業内容：企業としてPurpose（パーパス：存在意義）を“「やればできる」の記憶をつくる”、Visionを“「Bright Light for the Future」人の可能性をひらく企業グループとなり、輝く未来を実現する”と掲げ、個別指導塾「明光義塾」を始め、さまざまな教育サービスを運営・フランチャイズ展開しています。

 明光ネットワークジャパン

※本リリースの内容をご掲載いただける際は、お手数ですが下記担当者までご一報いただけますと幸いです。

【本プレスリリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社明光ネットワークジャパン

明光義塾事業本部 渉外・広報室 担当：石田

TEL：070-8792-5117

E-MAIL：pr@meikonetwork.jp